

令和4年度第1四半期

厚生年金保険給付積立金 管理及び運用実績の状況
(地方公務員共済)

令和4年度第1四半期 運用実績 (概要)

運用利回り
(第1四半期)▲ 1. 89% ※修正総合収益率
(+ 1. 60% ※実現収益率 (簿価))運用収入額
(第1四半期)▲ 4, 654億円 ※総合収益額 (時価)
(+ 3, 205億円 ※実現収益額 (簿価))運用資産残高
(第1四半期末)23兆7, 743億円 ※時価
(19兆9, 788億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 運用利回り及び運用収入額は、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和4年度第1四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和4年4月～6月）】

国内債券：10年国債利回りは小幅に上昇しました。日銀による金融緩和政策の維持方針が明確となり低下する局面もありましたが、米長期金利の上昇の影響などを受けて小幅に上昇（債券価格は下落）しました。

国内株式：国内株式は下落しました。欧米株式の反発や為替の円安推移を背景に上昇する局面もありましたが、欧米株式の下落や中国景気の悪化懸念などを受けて下落しました。

外国債券：米国10年国債利回りは上昇しました。インフレの長期化懸念に伴う米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引締め姿勢の強まりを受けて大きく上昇（債券価格は下落）しました。

外国株式：外国株式は下落しました。底堅い経済指標や長期金利の上昇一服などから反発する局面もありましたが、米FRBによる金融引締め姿勢の強まりや景気後退懸念などを受けて下落しました。

外国為替：ドル円は、日米金融政策の方向性の違いや日米金利差の拡大観測の高まりなどから、円安ドル高が加速しました。

ユーロ円は、欧州の景気減速懸念などから円高ユーロ安が進む局面もありましたが、欧州中央銀行（ECB）による金融引締め姿勢の強まりを背景としたドイツ長期金利の上昇などを受けて円安ユーロ高が進行しました。

【ベンチマーク収益率】

	令和4年 4月～6月
国内債券 NOMURA-BPI総合	▲1.30%
国内株式 TOPIX（配当込み）	▲3.65%
外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	2.66%
外国株式 MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	▲5.51%

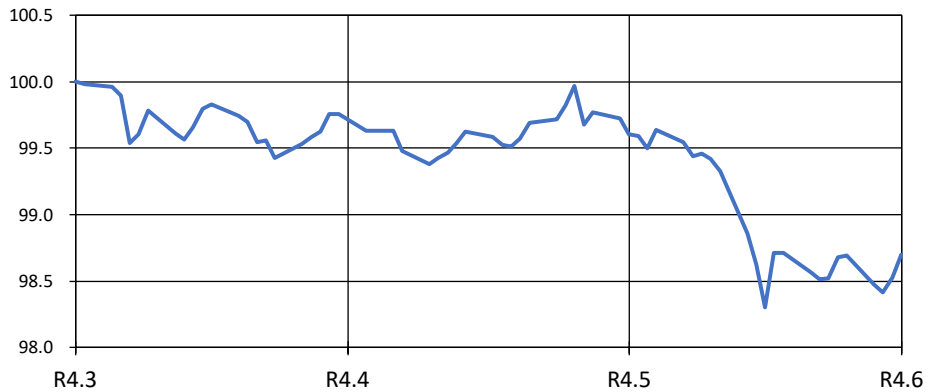
【参考指標】

			3月末	4月末	5月末	6月末
国内債券	（10年国債利回り）	（%）	0.22	0.23	0.24	0.23
国内株式	（TOPIX配当なし）	（ポイント）	1,946.40	1,899.62	1,912.67	1,870.82
	（日経平均株価）	（円）	27,821.43	26,847.90	27,279.80	26,393.04
外国債券	（米国10年国債利回り）	（%）	2.34	2.93	2.84	3.01
	（ドイツ10年国債利回り）	（%）	0.55	0.94	1.12	1.34
外国株式	（NYダウ）	（ドル）	34,678.35	32,977.21	32,990.12	30,775.43
	（ドイツDAX）	（ポイント）	14,414.75	14,097.88	14,388.35	12,783.77
外国為替	（ドル/円）	（円）	121.38	129.56	128.65	135.86
	（ユーロ/円）	（円）	135.05	136.68	137.81	142.03

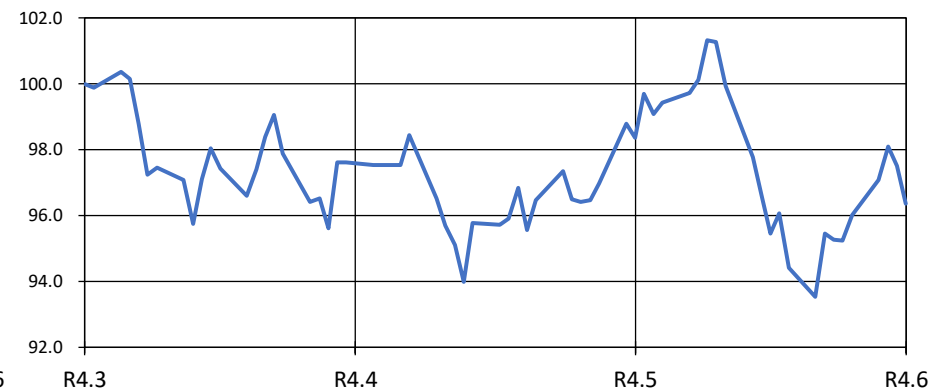
令和4年度第1四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

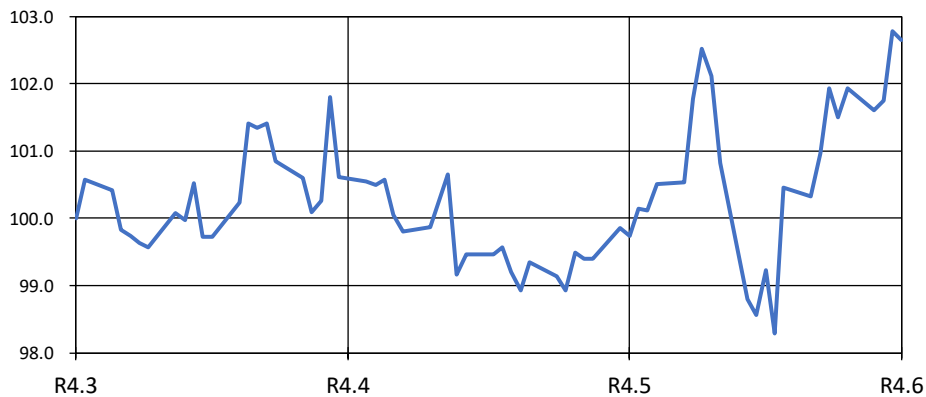
【国内債券】 (令和4年3月末 = 100)



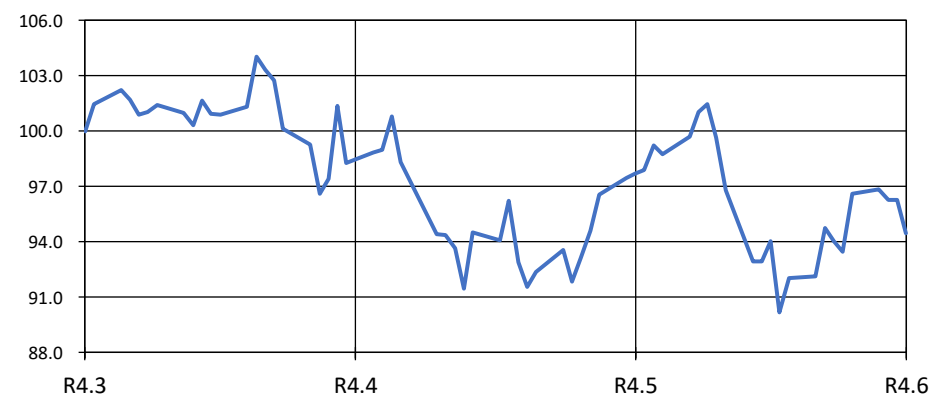
【国内株式】 (令和4年3月末 = 100)



【外国債券】 (令和4年3月末 = 100)



【外国株式】 (令和4年3月末 = 100)

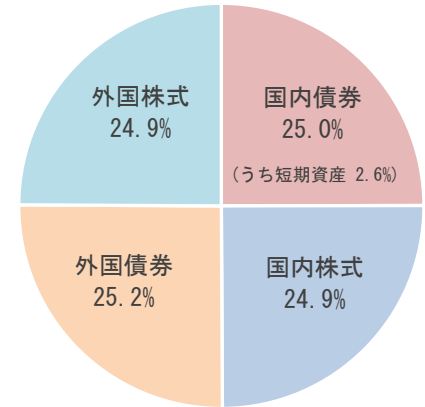


令和4年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和3年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.7	25.0	—	—	—	25.0 (うち短期資産 2.6%)
うち短期資産	(4.1)	(2.6)	—	—	—	
国内株式	24.9	24.9	—	—	—	25.0
外国債券	23.5	25.2	—	—	—	25.0
外国株式	25.9	24.9	—	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	—	—	—	100.0

第1四半期末 運用資産別の構成割合



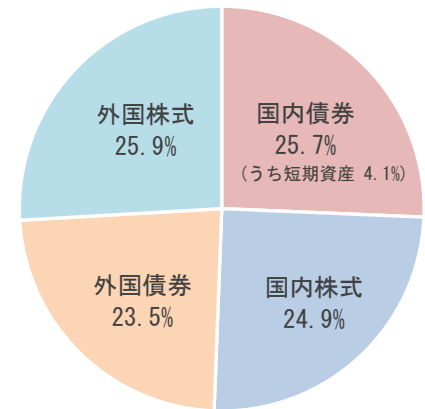
- (注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 令和4年度第1四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は1.5% (上限5%) です。
- (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.9	24.6	26.3	24.9	25.7	25.0
うち短期資産	(4.4)	(2.6)	(4.2)	(3.0)	(4.1)	
国内株式	25.2	25.0	25.7	24.9	24.9	25.0
外国債券	23.0	23.7	23.0	23.6	23.5	25.0
外国株式	25.9	26.8	24.9	26.5	25.9	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和3年度末 運用資産別の構成割合



令和4年度 運用利回り

- 令和4年度第1四半期の修正総合収益率は、外国株式の下落等により▲1.89%となりました。
 なお、実現収益率(簿価)は、1.60%です。
- 資産別の修正総合収益率については、国内債券は▲1.04%、国内株式は▲3.77%、外国債券は3.02%、
 外国株式は▲5.35%となりました。

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲1.89	—	—	—	▲1.89
国内債券	▲1.04	—	—	—	▲1.04
うち短期資産	(0.01)	—	—	—	(0.01)
国内株式	▲3.77	—	—	—	▲3.77
外国債券	3.02	—	—	—	3.02
外国株式	▲5.35	—	—	—	▲5.35

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	1.60	—	—	—	1.60

(注1) 各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率であり、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 運用利回り

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	2.62	0.95	2.82	▲1.16	5.19
国内債券	0.41	0.08	▲0.04	▲1.21	▲0.82
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.01)
国内株式	▲0.16	5.32	▲1.61	▲1.59	1.77
外国債券	1.70	▲0.78	2.63	▲1.02	2.46
外国株式	8.31	▲0.78	10.53	▲0.81	17.24

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	1.91	1.74	1.46	1.20	6.30

令和4年度 運用収入額

- 令和4年度第1四半期の総合収益額(時価)は、▲4,654億円となりました。
 なお、実現収益額(簿価)は、3,205億円です。
- 資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は▲640億円、国内株式は▲2,333億円、
 外国債券は1,769億円、外国株式は▲3,450億円となりました。

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	▲4,654	—	—	—	▲4,654
国内債券	▲640	—	—	—	▲640
うち短期資産	(1)	—	—	—	(1)
国内株式	▲2,333	—	—	—	▲2,333
外国債券	1,769	—	—	—	1,769
外国株式	▲3,450	—	—	—	▲3,450

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	3,205	—	—	—	3,205

(注1) 総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額(簿価)は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	6,240	2,318	6,946	▲2,923	12,582
国内債券	246	48	▲27	▲778	▲511
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	▲97	3,218	▲1,028	▲1,003	1,090
外国債券	948	▲447	1,508	▲608	1,402
外国株式	5,143	▲500	6,493	▲534	10,601

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	3,692	3,417	2,910	2,427	12,446

令和4年度 資産額

(単位：億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	63,906	64,041	135	59,742	59,367	▲375	—	—	—	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(10,215)	(10,215)	(0)	(6,070)	(6,070)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国内株式	48,449	62,217	13,769	48,398	59,305	10,908	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国債券	56,744	58,585	1,841	56,556	59,833	3,277	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式	35,185	64,662	29,477	35,093	59,238	24,145	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	204,284	249,506	45,222	199,788	237,743	37,955	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 資産額

(単位: 億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	61,631	62,543	913	57,866	59,014	1,149	63,914	64,940	1,026	61,418	62,372	953	63,906	64,041	135
うち短期資産	(10,549)	(10,550)	(0)	(6,197)	(6,197)	(0)	(10,418)	(10,418)	(0)	(7,451)	(7,451)	(0)	(10,215)	(10,215)	(0)
国内株式	44,714	60,735	16,021	44,857	60,139	15,281	45,551	63,539	17,988	46,480	62,258	15,778	48,449	62,217	13,769
外国債券	53,491	55,549	2,057	54,007	56,906	2,898	54,694	56,810	2,116	55,914	59,031	3,117	56,744	58,585	1,841
外国株式	36,479	62,574	26,095	35,457	64,303	28,846	35,175	61,535	26,360	35,096	66,355	31,258	35,185	64,662	29,477
合計	196,315	241,401	45,086	192,187	240,362	48,175	199,335	246,824	47,490	198,909	250,015	51,106	204,284	249,506	45,222

用語解説 (50音順) ①

○ 厚生年金保険給付積立金

被用者年金一元化後、組合等が厚生年金保険給付のため管理運用している厚生年金保険給付組合積立金と、地共連が組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に要する資金が不足した場合に必要な額を交付するためなどに積み立てている厚生年金保険給付調整積立金を合わせたものです。

○ 実現収益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本（簿価）平均残高で除した元本（簿価）ベースの収益率です。

○ 修正総合収益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減 (当期末未収収益} - \text{前期末未収収益)} \\ & + \text{評価損益増減 (当期末評価損益} - \text{前期末評価損益)} \} \div (\text{元本 (簿価) 平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

(計算式) $\text{総合収益額} = \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減 (当期末未収収益} - \text{前期末未収収益)}$
 $+ \text{評価損益増減 (当期末評価損益} - \text{前期末評価損益)}$

用語解説（50音順）②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共済で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

1 国内債券

- ・ NOMURA-BPI 総合

野村証券株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

※「NOMURA-BPI 総合の知的財産権及びその他一切の権利は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性及び適合性を保証するものではなく、対象指数を用いて行われる地方公務員共済組合連合会及びその関連会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。」

2 国内株式

- ・ TOPIX（配当込み）

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

3 外国債券

- ・ FTSE世界国債インデックス（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCが作成・公表しているベンチマークです。

※FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

4 外国株式

- ・ MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことをいいます。